

ホームページ作成備忘録 No5 ホームページと画像

- ★ ホームページの中で大変大きい役割を果たしているのが画像です。
- ★ 画像については、使用する画像の[処理]と、[活用]がWebファイル作成のポイントです。
- ★ [軽いホームページ]を作るためには画像のリサイズ(縮小)、圧縮などが必要です。
- ★ [縮少][圧縮]については、別稿に記載します。→[ホームページ作成備忘録No5-1]を参照ください。

画像の処理と活用

画像の[処理]とは、画像の[縮小][圧縮][効果]などの操作を行う事です。

画像の[活用]とは、画像による[アルバム][サムネイル][スライドショー]などの操作を行う事です。ホームページの作成、更新に当たっては、[ホームページビルダー]と[ウェブアートデザイナー]の機能について使用する項目を事前に確認することをお勧めします。

画像サイズとファイル容量

ホームページの表示を快適にするためには、画像の容量を出来るだけ小さくします。

1画像の容量は50kb以内に抑えます。(20kb-30kbが望ましい)

そのためには1つのファイルに余り多くの画像を貼り付けません。

画像の解像度を表示サイズに合わせます。

画像の圧縮率を大きくします。(劣化率を考えながら調整します)

1ファイルの総容量は50kb位が望ましいと言われていています。(yahooの検索の基準)

- ★ 作成中のファイルの容量を確認する→[表示]→[編集ページの情報]→[ページ容量]

関連する用語

[byte バイト]は、256種類の情報を表現出来ます。

[kilo byte キロバイト](KB)は、1.024バイト。

[mega byte メガバイト](MB)は1.024KB。

[giga byte ギガバイト](GB)は、1.024MB。

[tera byte テラバイト](TB)は、1.024GB。

解像度とはイメージの決め細かさを表す言葉で、デジカメでは画像サイズで代用されています。

- ★ 画像の圧縮形式

画像の圧縮形式には[GIF]と[JPEG]がありますが、圧縮する画像の種類で使い分けします。

GIFはGraphics interchange Formatの略で、カラーは256色まで扱うことが出来ます。(gif)

JPEGはJoint Photographic Coding Experts Groupの略で、画像を1/10~1/100に圧縮するための画像圧縮方式。(jpg)

画像の編集(1)画像サイズの縮小

画像のサイズを変更するには①[写真の挿入]でサイズを設定するか②[Microsoft OfficePicture Manager]、③[ペイント]を使います。→[ホームページ作成備忘録5-1 画像の[縮少]と[圧縮]をご参照ください。

- ★ 予めサイズを決めてある画像の挿入の際には、アイコン(画像ファイルの挿入)をクリックするだけの操作で済みます。事前にサイズの縮小を済ませるのが効率的です。

写真の挿入

メニューバーの[挿入]から[写真]を選択すると、以下[写真挿入ウィザード]によって指定のサイズで挿入され、一部補正も可能です。デジカメの大きいサイズの挿入に使います。

- ★ 画像を右クリックして[デジカメ写真の編集]を選択しても同じです。

画像の編集(2)トリミング

使用する画像を挿入して右クリックします。(一般編集画面です)

- ② [編集]→[画像を編集]→[画像の編集]を開きます。
- ③ [画像の編集]画面で[切り抜き]を選択してクリックします。
- ④ 画面をトリミングして再度[切り抜き]をクリックします。
- ⑤ [jpeg形式][表示サイズ]にチェックを入れ[詳細設定]でサイズ(容量)を決めます。

画像の編集(3)フォートフレーム

画像に枠ではなく[フレーム]を付けて装飾します。

- ② 使用する画像をクリックします。
 - ② 画像を右クリックして[フォートフレームの装飾]を開きます。
 - ③ [テンプレート][イラスト][ウェブアート]の三つのパターンの中から選択します。
- 画像に限らずパソコン操作では[右クリック]で操作できる事が沢山あります。同じ操作をメニューバーから行う手間を省いて効率的に操作するためにも[右クリック]は大変有効です。[ショートカット]の役割を持っているのが右クリックです。右クリックを使いこなすことが効率的なファイル作成には必要です。

画像の編集(4)画像の効果

画像の[効果]設定を行うにはウェブアートデザイナーの機能を使います。

ウェブアートデザイナーのツールバーには、[効果パレット][影効果][ボタン効果][色調補正][明るさ・コントラスト補正][赤目補正]のアイコンがあります。色々と試行して使用するパターンをおきめください。その場合[プレビュー]にチェックを入れるのを忘れないでください。使用しない場合は[リセット]ボタンでもとに戻ります。

下の上段画面は、[色調補正]画面です。例示として[緑]を選択しました。ブラウザで選択した画面をプレビュー出来ます。よければ[OK]、まずければ[リセット]を押してもとに戻してください。

下段の画面は、[明るさ・コントラスト補正]画面です。操作は[色調補正]と同じです。





画像に関する機能

画像についての機能もホームページビルダー、ウェブアートデザイナーに色々とあります。主な機能を整理して見ました。

★ホームページビルダーには次の様な画像に関する機能があります。

画像の挿入

① メニューバーの[写真]、② [画像ファイル]、③ [画像挿入]のアイコン

画像の編集

- ① [フオートフレームの装飾][画像編集(ウェブアートデザイナー、画像の編集)]があります。
- ② 画像を右クリックしても[画像の編集]画面が表示されます。
- ③ [画像の編集]では、[切り抜き][回転][効果]などが操作できます。
- ④ [詳細設定]で、画質を調整出来ます。

★ウェブアートデザイナーには次のような画像に関する機能があります。

- 画像の編集の代表的機能はサイズの縮小です。
- 像の補正には[色の鮮やかさ][色合い][明るさ]を補正する[色調補正]と、[明るさ・コントラスト][を補正する][明るさ・コントラスト補正]があります。
- 画像の効果には[特殊効果][影効果][ボタン効果]があります。
 [特殊効果]→[効果][写真][色調][色温度]の4つのカテゴリーがあります。
 [影効果]→画像に影を付ける効果。
 [ボタン効果]→画像の周辺に凹凸を付ける効果。